

(第2号様式)

宮特 第 1430号  
令和6年 3月 1日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立宮古特別支援学校  
校長 下地 靖子  
(公印省略)

### 令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	令和5年7月11日	本校視聴覚室	2名出席(3名欠席)
第2回	令和5年12月6日	本校視聴覚室	5名出席(全員出席)
第3回	令和6年2月29日	本校視聴覚室	2名出席(3名欠席)

#### 2 学校評議員に求めた事項

- ・学校内部からは気がつかない視点からの学校改革への提言を頂きたい。
- ・学校外部の支援者との連携のきっかけ作りや、パイプ役として尽力して欲しい。

#### 3 学校評議員の意見

- ・運転免許の10万円の補助金もあるため(入校前に申請し、仮免取得後に取得対象となる、この3年間申請が無いため学校にも知っておいてほしい)。
- ・今年度宮特青年学級を立ち上げた、現在校長に本校体育館使用の確認をしている。職員の支援も欲しい。
- ・支援部は何名体制か?大変だと思うが引き続き頑張ってもらいたい。中学、高校側も助かっていると思う。
- ・宮古島市博物館見学の利用も検討して欲しい。
- ・狩俣自治会からの連絡として、観光客の増加に伴い交通量が増えているので、バス利用の生徒さん気等をつけて欲しい。交通事故も起きている。
- ・コロナ明けで各学部とも交流が増えてきて良いと感じる。次回の評議員会では普段の授業の等も様子を見てみたい。池間島の子は10名程度であるが交流してもらえたらありがたい。

#### 4 学校運営に反映した事項

- ・卒業生に対する自動車免許取得に対する助成の件について、2人から問い合わせがあり助成をうけることができた。
- ・青年教室への施設提供の準備、青年教室の企画、運営等で本校職員と一緒に活動を行った。

#### 5 課題その他

- ・現在学校で行っている子どもたちの様々な活動では、ぜひ子どもたちの興味関心を大切にして取り組んで欲しい。
- ・地域のセンター校的役割を担う特別支援教育コーディネーターや支援部の活動には大変感謝しているが、無理のないように継続的な支援を今後もお願いしたい。
- ・アンケートの回答が揃いすぎている感がある、アンケートで本音が言えるような工夫を今後も考える必要がある。
- ・生産物等の作成にはぜひ児童生徒の意見を取り入れたり、一緒に考えて作り上げるような生産物(制作物)を作ってもらいたい。